

体育祭実行委員の思い

今回のチャレンジ・モア・スピリットでは、9月14日（土）に行われた体育祭の実行委員長を務めた3年生佐藤陽丸さんと実行委員の3年生宮岸優桔乃さんに、体育祭の運営を経験した感想などについてお話を伺いました。



今回インタビューした、
宮岸優桔乃さん（左）、佐藤陽丸さん（右）

宮 記 今年は新入生に市外からの生徒が増えたことで、今までとはまた違う交流も生まれ、ひと味違う体育祭になり、とても有意義なものになりました。企画したりお手伝いすることができて、みんなが喜んでくれるところが大きい、とてもかかったと思います。

佐 記 今年の体育祭はどうでしたか？

人前で話をすることが、みんなで話し合って一つのことに取り組むことが得意ではありませんでしたが、実行委員長をやってみて、話し合って全体的な流れを決める、みんなをまとめる、人前で話すなど、苦手なことに挑戦する機会が多くあって、成長できるいい経験になったと思います！

宮 記 8種目もやるのは大変そうだけど、体育祭はすべて体育祭実行委員で運営しているのです。

佐 記 行ったものがドッジボール、地域の方も参加していただいた借り人競争、玉入れ、ARASHI-X 3、になります。

宮 記 そうだったんだー！全体会の雰囲気やバランスに気が配ったことが成功の秘訣ってわけだね！

佐 記 今年はどんな種目を行ったのかな？

宮 記 単純に仲がいいだけではなく、満遍なく交流してもらえるように試行錯誤しながら調整しました！

佐 記 そして、今年は地域の方も参加して交流できるような内容を企画してみました！

宮 記 今年は、学年対抗としてフットサル、バレーボール、大縄跳びを行い、全学年でチーム分けをして行つたものがドッジボール、地域の方も参加していただいた借り人競争、玉入れ、ARASHI-X 3、になります。

佐 記 8種目もやるのは大変そうだけど、体育祭はすべて体育祭実行委員で運営しているのです。



宮 記 去年は生徒会として体育祭に参加し、体育祭実行委員会をサポートしていたので、今年は昨年の反省や経験を活かして、去年よりも充実した、内容の濃いものにすることができたと感じています。

佐 記 一回経験あることで前回の反省を活かすことができぬどころかを痛感したので、一つ一つ、より多くのことを可能な限り経験して、自己成長に行なげていきたいと思えるようになりました！

宮 記 二人とも体育祭実行委員を通じて学ぶことがありましたね！次年度、体育祭実行委員を務める人に伝えたいことはありますか？

佐 記 みんなで仲良くしっかりと交流できるように、目的意識をもって取り組んでいくください！いいと思ったところは参考にして自分たちの思い描く体育祭を作つてください！

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。



高校生チャレンジグルメコンテストへの挑戦



3年生就職・専門学校進学コース新田優芽さんが10月5日に行われたコープさっぽろ主催の「第12回高校生チャレンジグルメコンテスト」に参加し、総合実践の授業で開発に取り組んでいる「夕張メロンクレープ」（商品名：めろんくれーぷ）を出品しました。

最終選考では、審査員の前で企画商品のプレゼンテーションと試食が行われます。緊張した面持ちながら堂々とプレゼンテーションを行い、審査員からの質疑についても的確に回答していました。審査の結果、石屋製菓株式会社様による「ISHIYAグループ賞」を受賞し、今後、同社様と「めろんくれーぷ」の共同開発を実施していくことになりました！



「めろんくれーぷ」開発までの経緯

私は、地元の食材を活用し、夕張をPRすることを目標に製作してきました。手軽に食べられて、まだ夕張では作っていないスイーツを作ろうと思い、クレープを選びました。夕張の食材はメロンだけではなく、長芋も特産品のひとつだということを伝えたかったので、生地に使用して「めろんくれーぷ」ができあがりました。

「めろんくれーぷ」は、冷凍食品なのでメロンの収穫時期ではない冬でも食べられるというメリットがあるので、スキー客や地元の方をはじめとしたたくさんの人に食べてもらいたいです。

狙っていた賞を受賞できたことはもちろんですが、私の作った「めろんくれーぷ」をたくさんの人々に食べていただけることが何よりうれしいです。

夕張高校
Instagram



Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。

やまびこアンテナ

やまびこアンテナとは...

夕張高校が全国から生徒を募集する中、夕張高校の取組みや魅力をたくさんの人へ届けるために集まった有志の生徒12名のグループです。

今年度は、オンライン説明会や大阪・東京で開催された対面による合同説明会で夕張高校の魅力を紹介したり、全国向けのオープンスクールの開催・運営などの活動を行っています。



前編

やまびこアンテナの 活動を振り返り

オンラインによる説明会の様子



テーマ別に開催される オンライン説明会

地域・教育魅力化プラットフォーム主催のオンラインによる説明会に夕張高校が参加し、全国の皆さんに対し「山の近く」「普通科」「地域との交流」「探究的な学び」などのテーマで計7回のオンライン説明会を行いました。

発表する資料の内容についても生徒自身が考えており、その場での質問などにも答え、自身の想いや実体験などをリアルに伝えることができました。

対面による説明会の様子（大阪）

生徒が直接魅力を届ける！！

2日間に分けて開催された対面合同説明会に、やまびこアンテナのメンバーも参加しました。夕張高校のブースへの来場は途絶えることなく常に満員でした。

生徒自身が直接説明するということもあり、夕張高校のブースへ来場していただいた方とも有意義な時間を過ごすことができ、参加した生徒も、説明の方法や発信する内容の課題が見つかり、次年度に向けて工夫したいとのことでした。



対面による説明会の様子（東京）



地域みらい留学生が 夕張での生活をリアルに発信！

東京での対面合同説明会では、地域みらい留学で本州から夕張高校に進学した生徒も参加し、寮での生活や、なぜ夕張高校への進学を選んだのかなど、実体験をもとに詳細に伝えていました。

来場者の方にとても興味深く話を聞いていただき、寮での暮らしなど実際に生活していく中の快適さや不便さなども伝えていました。

夕張高校の魅力を発信する有志生徒で構成する「やまびこアンテナ」の活動を、2回にわたり、紹介します。

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。

全国向けオープンスクール開催



やまびこアンテナが魅せる 新しい形の学校案内！！

夕張高校では、市内中学生向けのオープンスクールを年に1度実施していましたが、やまびこアンテナメンバーの「全国向けにもオープンスクールを実施したい」という思いから、10月に追加でオープンスクールを実施しました！生徒が司会進行、校舎案内、参加者との対話会を行い、参加者に生徒の生の声を届け、生徒の成長にもつながる有意義な説明会になりました！

後編

ランチミーティング



お昼休みを利用して活動！！

やまびこアンテナでは、週に1度、お昼休みに昼食をとりながらミーティングを行っています。ミーティングは、オンライン説明会の担当者の設定や、インスタグラムの投稿内容を考える時間にしています。

また、放課後の時間を使って動画の撮影や、インスタグラムに投稿する素材の撮影も行っています！

対面合同説明会に参加してみて...

(2年生 木下茉鞠さん)

大阪で開催された対面合同説明会で夕張高校のブースへ来ていただいた中学生や保護者への説明を通して、夕張高校の魅力や、夕張高校に足りないものを再認識することができました。

この経験をやまびこアンテナの活動に活かして、夕張高校をより良い学校にしながら、たくさんの魅力を発信していきたいと思います！



やまびこアンテナの活動を通じて...

(1年生 谷向玲志さん)



これまでの活動を通じて、人とのかかわり方や発言することの重要性を知り、どのように興味を引き、魅力を発信するかを学びました。

今後は、さらに夕張高校に注目してもらえるように高校や市の魅力をたくさん発信したいですし、夕張高校を選んで進学してくる人たちと自分自身の高校生活を充実したものにしていきたいです！

地域みらい留学の経験を経て...

(1年生 植田梨々さん)

地域みらい留学生として夕張高校へ進学し、慣れない環境での生活にはたくさんの葛藤や苦労がありますが、初めての経験や新しい自分の発見もあり、成長することができているなど自分でも実感できたり、周りからも「成長しているね」と言ってもらえることもあります。

夕張高校、夕張でのこれから的生活をよりよくしていくためにたくさんのことを発信していきたいと思います！



夕張高校の魅力を発信する有志生徒で構成する「やまびこアンテナ」の活動を2回にわたりご紹介します。

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。



ゆうばり丘の上こども園で除雪ボランティア

2月8日（土）、ゆうばり丘の上こども園にて、有志の1・2年生による除雪ボランティアを行いました。

夕張高校生が毎年取り組んでいる除雪ボランティアですが、今年は小雪だったため、「かまくら」「滑り台」「階段」「ベンチ」などの製作を行いました。今回のチャレンジ・モア・スピリットではその様子を紹介します。



取り組みの様子



除雪ボランティアを終えて

生徒たちは保育園に通っていた時にお世話になった先生方への感謝の気持ちを込め、楽しく遊んでいる園児の姿を想像しながら、各班に分かれて作業しました。今回は、はじめて雪に触れ合う生徒も除雪ボランティアに参加し、寒さに負けず子どもたちが安心して楽しめるように製作しました。

夕張高校はこれからも様々な形で、地域の皆さんと交流していきます。

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。



コーディネーターの活動を振り返り

夕張市地域おこし協力隊、夕張高校魅力化コーディネーターとして着任し、1年8か月経ちました。今回は令和6年度の夕張高校魅力化コーディネーターの活動を振り返り、活動内容を抜粋してお伝えします。



地域みらい留学に関わる活動

夕張高校魅力化コーディネーターの活動のひとつに市外生徒募集に関わる広報活動（地域みらい留学）があります。そのなかで、7月に行われた大阪での対面合同説明会、8月に行われた東京での対面合同説明会に参加し、夕張高校のブースへ来ていただけるようにブースの装飾、呼び込み、夕張高校・夕張市の取り組みの説明などを行ってきました。オンラインによる説明会でも夕張高校の生徒と一緒に広報活動を行い、夕張高校魅力化プロジェクトの取り組みを発信し続けています。対面による合同説明会やオンラインによる説明会では夕張高校に興味持ってくれる方がとても多く、オンラインによる説明会の後に個別での説明・案内などにも取り組んできました。今年度は夕張高校では初めてとなる、全国向けのオープンスクールを実施するなど、地域みらい留学に関わる全国募集の活動に全力で取り組んでいます！

今後の活動について

令和7年度、夕張高校魅力化コーディネーターは1名増えて、2名体制になりました。今まで1人で行ってきた業務を分担し、これまで以上にいろいろな活動をより深く行うことができるため、コーディネーター同士で協力し合い、夕張高校魅力化のために活動していきたいと思います。これから多くの生徒に夕張高校・夕張市を知つていただくきっかけを作り、夕張に来てよかったですと思える充実した高校生活を送るようにサポートしていきたいと思います！！

夕張高校
Instagram



新しい地域おこし協力隊（夕張高校魅力化コーディネーター）が着任しました！

夕張高校チャレンジモアスピリッツ号外

Newspaper

夕張高校魅力化コーディネーターの紹介



ともなり かな
友 成 佳 奈

主な活動内容

- ・地域と学校をつなぐコーディネート業務
- ・全国生徒募集のPR活動
- ・高校魅力化に関する情報発信



◇自己紹介

こんにちは！令和7年3月に着任した友成佳奈です。

千葉県で育ち愛媛県の大学に進学しました。祖父母が徳島県に住んでいたことがきっかけで地域の良さを多くの人に知ってもらいたいと思うようになりました。好きなことは本を読むこと、スポーツ観戦、旅行、お菓子作りです！自分らしくコーディネーター業務に励んでいきますので、よろしくお願いします！



◇活動報告①【魅力化ネットワーク会議】

令和7年3月に東京で2日間開催された魅力化ネットワーク会議に参加しました。全国19の自治体から高校の魅力化に関するスタッフが集まっており、同志社女子大学名誉教授上田信行さんの講演、各自治体のポスターセッション、関心のあるテーマについての話し合いが行われました。

今回の研修に参加し、他の自治体の取り組みや課題を知ることができました。またコーディネーターと交流することで、業務に関する不安が軽くなりました。2日間で学んだことをこれから業務に活かしていきます！



◇活動報告②【デジタルものづくり体験講座】

拠点複合施設りすたでデジタルものづくり体験のイベントが開催されました。市内の中学生2人、高校生10人が参加しました。M E S Hというプログラミングツールを活用し、チームごとに身近にある困りごとを解決するアイテムを作りました。

今回のイベントでは、私も活動のサポートでチームに入り、中高生の自由な発想や、限られた時間の中でも考えたものを形にする様子に感銘を受けました！



これからの活動について

まずは先輩コーディネーターの業務を見ながら、コーディネーター業務や夕張高校魅力化事業のことを知っていきたいです。また、もっと多くの人に夕張高校魅力の魅力や取り組みを知っていただくためにSNSアカウントを作成するなど、夕張高校のことを中心に発信していきたいです。地域の方と関わりながら、高校生の学びのサポートを行っていきたいと思います！

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。



やまのしづく

寮生が増えて賑やかになった公設寮「山雫」を紹介

寮のコンセプト

自分磨きにチャレンジできる環境、地域の大人たちの全力サポート、多様な人との交流を通じて自ら行動を起こす力を身に着け、「これから社会を生きていくための土台づくり」ができるよう、ハウスコーディネーターを中心に生徒一人一人と向き合っています。



寮生活の様子

基本的なことは寮生が自分自身で行い、ハウスコーディネーターが生活をサポートします。食事は夕張市内の飲食店に協力していただき、日曜日にはハウスコーディネーターと一緒に自炊を行っています。

週に1回寮生全員でミーティングを実施し、改善したいことや来週日曜日に自炊で作るものを考えています。



ハウスコーディネーターからひとこと

一人一人の個性を尊重し受け入れます。失敗しても、大丈夫！失敗を恐れず新しいことにチャレンジできるよう、ハウスコーディネーターがサポートします！夕張でたくさんの思い出を一緒に作っていきましょう！



公設寮「山雫」
Instagram



畠岡結花

生まれも育ちも夕張！夕張高校の卒業生です。調理の専門学校を卒業してから飲食店に勤めていました。これからは公設寮のハウスコーディネーターとして寮生が安心して快適に過ごすことができるよう全力でサポートしながら、地域とのつながりも大切にしていきたいと思います！

